

# 日本風景街道だより

2010年 夏 Vol. 11

## 全国で117の風景街道が登録

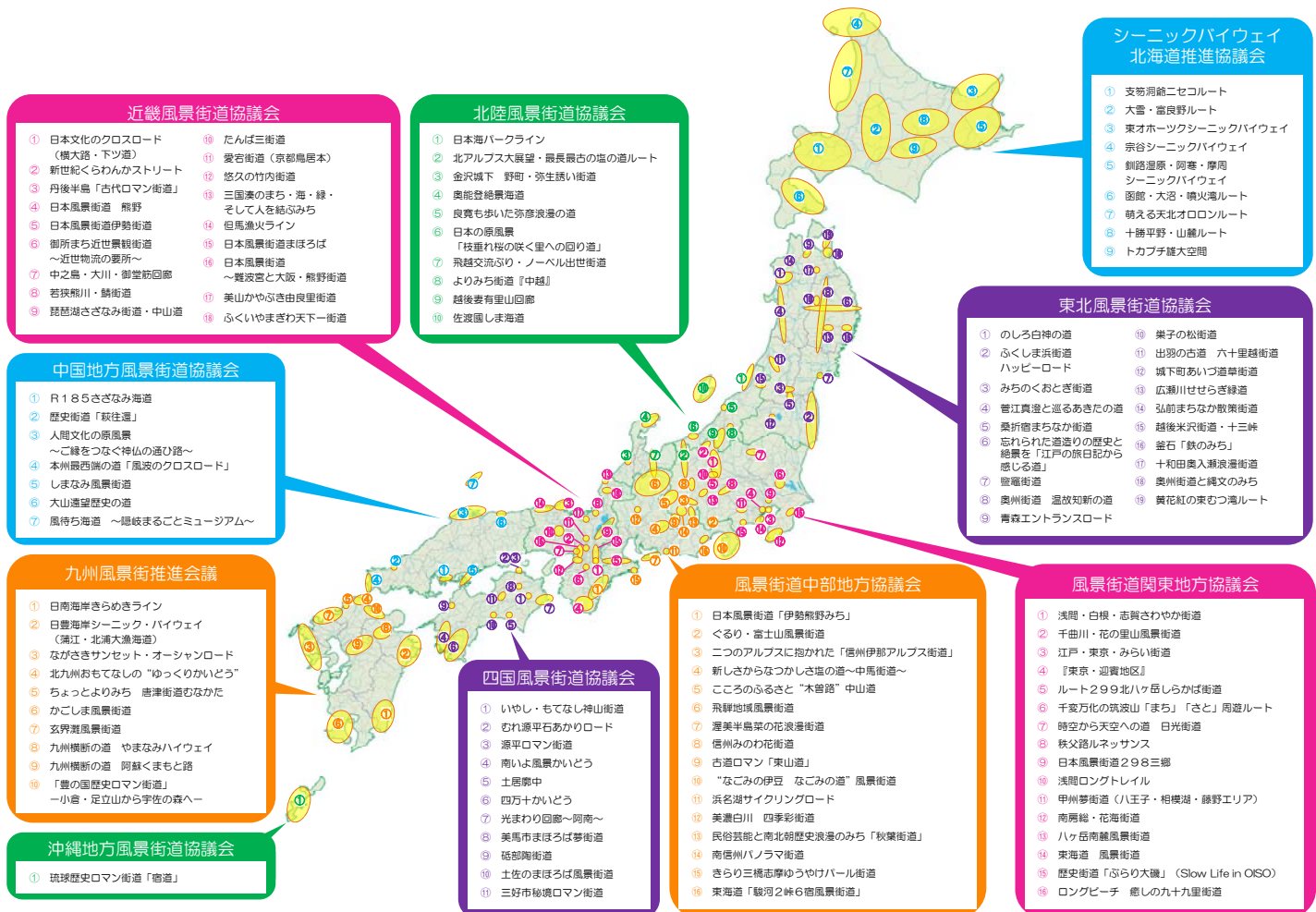
平成22年5月に北海道地方で1ルートが新規登録されました。

これにより全国で117の風景街道が登録されました(平成22年6月末現在)。

北海道地方の新規登録1ルートは、「トカプチ雄大空間」です。

なお、登録された各風景街道の概要は、日本風景街道ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>)、もしくは各風景街道地方協議会ホームページで閲覧することができます。

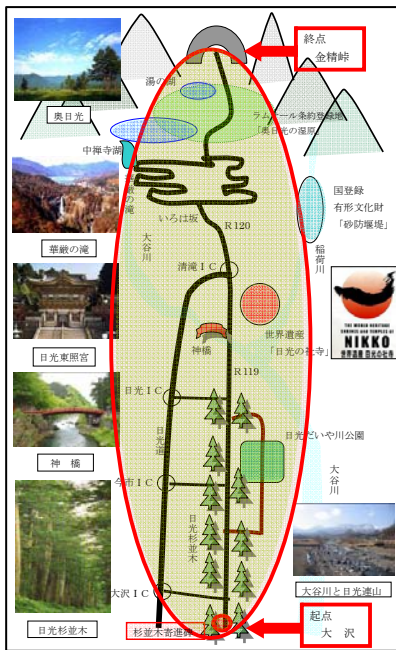


# シリーズ: 各地域の風景街道の取り組み

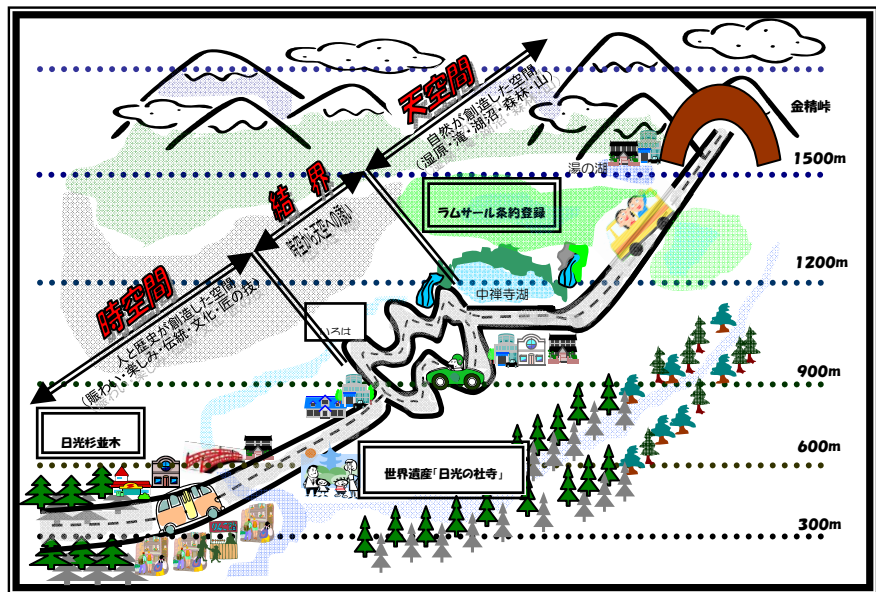
## 時空から天空への道 日光街道 (関東風景街道協議会)

### 1. ルートの概要

「時空から天空への道 日光街道」は、伝統・文化・匠の技が息づく「時空間」、時空から天空へと誘う「結界」、神々が遙かなる時間をかけて創造した「天空間」をルートとして結んでいます。また日光特有の地形から、ルート内での標高差が1,500m以上あり、自然環境や生態系など他に類を見ない醍醐味が味わえます。もちろん世界遺産「日光の社寺」を始めとする文化的・歴史的資産や、ラムサール条約登録の「奥日光の湿原」など、観光という言葉は日光のためにあるとまでいわれた、歴史・文化・自然の宝庫を五感で味わうことができるコースです。



ルート概要図 (平面図と標高比較図)



### 2. 平成 21 年度活動内容

時空から天空への道 日光街道は総延長約50Km と長く、自然環境や生活状況も大きく異なります。パートナーシップはそのような中で活動していた 15 団体の協力を得て設立しましたが、環境のみならず活動内容もまちづくりや自然保護、観光ガイドボランティア等と多種多様でした。そこでパートナーシップとして、お互いの活動内容の把握や情報の共有化による連携を深め、協働活動を通して地域の魅力アップを図ることに重点を置き、まずはできることからを合言葉に、美しい街道空間の形成と歴史的・文化的な地域資源の活用に力を入れています。

#### (1) 美しい街道空間の形成

街道や街並み空間の継続的な景観保持のためには、清掃活動や修繕、管理等が必要不可欠です。平成 21 年度はパートナーシップの6団体のべ 1,044 名が清掃活動に参加いただきました。昨年が6団体のべ 77 人の参加であったことと比較すると、たいへんな増加です。

この理由を検証すると

- ① 清掃活動を継続的に実施している団体の、活動回数及び参加者の増加



いろは坂での清掃活動

- ② 新規団体の参加
- ③ 風景街道における清掃活動の認知度の高まり
- ④ 沿道空間に対する意識の向上
- ⑤ 報告書に記載する記録整理の向上

などがあげられます。

また、風景街道パートナーシップ以外の団体でも、春・秋2回の二宮デーに杉並木内の清掃を実施しており、20以上の自治会が参加しています。日光地区では毎年夏にグリーンキャンペーンを実施し、200名以上の参加を得ています

これらの活動こそが、地域の魅力アップの原動力になるものと確信しています。

## (2) 歴史的・文化的な地域資源の活用

日光での風景街道活動を語っていく上では、まず1200年もの年月をもつ日光の歴史や風土に加え、日光の高い知名度の背景などについて理解することから始めるべきと考えます。そのため、平成19年にパートナーシップを設立してから、毎年地域ボランティアによる勉強会を開催してきました。平成21年度は世界遺産登録10周年という節目の年であったことから、世界遺産地区と風景街道の融合も意識しながら、世界遺産地区とその周辺地区において実施しました

勉強会では必ず参加者アンケートを実施していますが、その結果では多くの方が歴史の深さに感銘を受け、またボランティアの方々の知識の多さに驚いています。さらに勉強会の継続を望み、風景街道としての活動にも賛同していただいています。



日光杉並木での清掃活動



滝尾神社・中世の古道コース

日本風景街道「時空から天空への道 日光街道 パートナーシップ」主催事業

## 史跡探勝会へのご案内

色鮮やかな日光の秋、世界遺産「日光の社寺」やその周辺に多くある歴史・文化・自然を学びながら、自らの五感でも味わいませんか。世界遺産登録10周年と風景街道のコラボをお楽しみください。皆さまのご応募をお待ちしています

★日時 平成21年11月7日(土) 10時から14時頃(雨天決行)

★集合場所 日光市日光総合支所 玄関前 9時50分集合  
希望者には9時20分前から有形文化財に指定されている庁舎内でもご案内します  
(なお、車でご参加の方は、日光総合支所駐車場がご利用できます)

★案内役 日光インタープリターの皆さま

★参加費 無料です(簡単な昼食とお茶はご用意します)

★募集人員 各コースとも20名(先着順・定員になり次第締め切ります)

★コース

**Aコース 滝尾神社・中世の古道**  
日光総合支所(10時出発)→神橋→通車堂・願山堂→手がけ石→白糸の滝→滝尾神社(昼食)→行者堂→日光二荒山神社(14時解散)

**Bコース 憾満ヶ淵・化け地蔵**  
日光総合支所(10時出発)→神橋→石舟の道→憾満ヶ淵・化け地蔵→大日権(昼食)→殍死の墓→日光田母沢御用邸記念公園(14時解散)

★参加申込 裏面の参加申込書により、事務局までファックスにてお申込ください  
なお、小学生以下の方には保護者の同伴が必要です

★申込受付 平成21年10月15日(木曜日)から

★事務局 時空から天空への道 日光街道 パートナーシップ事務局  
問合せ先 (日光市建設部都市計画課 担当 福田・川村・伊藤)  
電話 0288-21-5102 ファックス 0288-21-5176



憾満ヶ淵・化け地蔵コース

### 3. 新たな活動

日光市は現在「歩いて楽しむ観光地づくり」を推進しています。その一環として平成19年度に国土交通省所管社会実験で、「国際観光都市 日光 の門前町における沿道空間活用社会実験」のひとつとして「道案内システム」を実施し、利用者や市民から好評をいただきました。その後、本格実施に向け関係機関や民間団体と調整や協議を進めてきた結果、平成23年度に風景街道事業として導入することとなりました。「道案内システム」とは、町名や通り名と位置を示す番号を使い、道路上にこれらを表示することにより、地域に不慣れな観光客等に対して、わかりやすい道案内を行うものです。町名や通り名と位置を示す番号の表示は、道路内に存在する照明柱・電柱等の路上施設に、景観に配慮したプレートを設置します。また、道路上のプレートと連携した「地図」を作成し、地域商店会や観光施設を案内することも予定しています。



道案内サイン

サインと連動した地図

### 4. おわりに

日光の風景街道の理念は、これまでの日本社会が実利に偏り、歴史・文化・自然などを軽視してきたことを反省し、地域の歴史や風土に加え、日光の高い知名度の背景などについて理解することから始めました。パートナーシップにおいてそれらを研考していくなかで、将来に向けた取り組むべき課題が発見できると考えたからです。「時空から天空への道 日光街道」は始まったばかりであり、各種活動を通して、パートナーや市民とともに、道の担う役割や新たな・多様な価値の創造を目標に、これからさらに研鑽していきたいと考えています。

[執筆者]

「時空から天空への道 日光街道」パートナーシップ 事務局

日光市 建設部 都市計画課 福田 英仁

# 但馬漁火ライン～みちゆきを楽しむ道づくり～（近畿地方風景街道協議会）

## 1. ルートの概要

兵庫県北部の但馬<sup>たじま</sup>地域の山陰海岸沿い一帯、国道178号、県道香美久美浜線<sup>かみ</sup>など計7路線を中心ルートとしています。沿岸部のルートからの眺望はすばらしく、ドライバー・ライダーに人気があります。名前の由来となっているイカ釣り漁船が灯すランプの明かり「漁火（いさりび）」は6月から10月の夜間、ルート沿岸部から見る事が出来ます。

ルート内には山陰海岸国立公園が存在し、日本の渚百選「竹野浜」や日本の夕陽百選<sup>いまごうら</sup>「今子浦」などの美しい風景に加え、国指定天然記念物「鎧の袖（高さ約70m、幅約200m、鎧のおどしに見える流紋岩などから出来ている崖）」をはじめ、貴重な地質資源を有しています。



（漁火：新温泉町）



鎧の袖



## 2. 活動組織

ルートは豊岡市・香美町・新温泉町にまたがっており、地区代表・観光協会・市町・県が参画して「但馬山陰海岸魅力あふれる道づくり推進協議会」を市町毎に構成し、各地域で個別事業を推進しています。

- 香美町推進協議会<sup>かみちょう</sup>:平成18年度設立、余部鉄橋の利用や海岸を美しく保つ活動等を展開中。
- 豊岡市推進協議会<sup>あまるべ</sup>:平成19年度設立、海岸風景美化清掃などを通し活動を展開中。
- 新温泉町推進協議会:平成20年度設立、看板を共同作成し、地域の名所を案内する活動を展開中。

## 3. みちゆきを楽しむ道づくりをめざして

平成18年度から順次組織を設立し、景観診断により風景についての認識を高め、道路景観を改善しながら各地域の特長を生かすと共に、但馬地域を訪れる人々へ、みちゆきを楽しんでもらえることを目標に、次の活動を行っています。

### ■余部鉄橋ライトアップ

香美町推進協議会では、日本一の高さを誇るトレスル式鉄道橋梁「余部鉄橋」が平成22年8月12日に新橋梁(コンクリート製)に架け替えられることとなり、その雄姿を残すため、平成19年に夜間ライトアップを実施しました。



(ライトアップ：香美町)

### ■わかめであそぼ

香美町推進協議会では、地域の名物である新ワカメを刈り取ったり干したりする実体験イベントを、平成20年度からゴールデンウィーク中に3年間継続しており、来客者数が年々増加しています。



(わかめであそぼチラシ：香美町)

### ■塩づくり体験施設

豊岡市推進協議会では、たけの観光協会が塩づくり体験施設(誕生の塩工房)を平成20年度にオープンし、学校の体験実習や観光客に対して、塩づくりやその塩を使っておにぎりづくり干し魚づくりなどの体験イベントを提供しています。年々利用者が増加しています。



(塩づくり体験施設：豊岡市)

### ■ウォーキングアンドクリーンイベント

豊岡市推進協議会では、平成21年度ウォーキングアンドクリーンアップイベントを開催し、つつい車で通過しがちな但馬漁火ラインルートをゆっくりとウォーキングし、同時に清掃し美化しました。



(ウォーキングイベント：豊岡市)

### ■名所へ案内する看板の共同作成

新温泉推進協議会では、平成21年度、地区の名所である「七坂八峠」へ案内する看板を協議会の立案により作成しました。



### ■風土地質散策マップ

兵庫県但馬県民局では、但馬漁火ライン沿線に多数ある山陰海岸ジオパークの地質資源の紹介マップを平成21年度作成しています。



(風土地質散策マップ：兵庫県)

ジオパークとは、科学的に貴重であったり美しい地質遺産を含む自然公園で、山陰海岸ジオパークは、日本海形成に伴う多様な地形・地質・風土と人々の暮らしをテーマにして世界ジオパークへの認定を目指しています。

### ■但馬漁火ラインPR

兵庫県但馬県民局では、「日本風景街道 但馬漁火ライン」知名度向上に向けて、イベント時に道路情報板でPRを行っています。



(但馬漁火ラインPR：兵庫県)

#### 4. 今後の展開

「日本風景街道 但馬漁火ライン」では、3市町東西約60kmという広範囲に渡って指定を受けており、各市町推進協議会を順次設立し活動を進めてきました。それぞれの活動が但馬漁火ラインルートとして1つにつながるよう、連携を深めて、但馬地域を訪れる観光客のみなさんにみちゆきを楽しんでいただける道づくりを今後も進めていきます。

[執筆者]

兵庫県但馬県民局 豊岡土木事務所 企画調整担当 山本直樹

## 風景街道地方協議会及び連絡窓口はこちらへ

風景街道の活動を積極的に支援するために、各風景街道地方協議会に連絡窓口を設置しております。

掲示板利用の登録や、日本風景街道に関するご相談等がございましたら、風景街道地方協議会の連絡窓口までご連絡下さい。

### ◆風景街道地方協議会の連絡窓口一覧

担当部署	担当者氏名	電話番号
シーニックバイウェイ北海道推進協議会 (北海道開発局 建設部 道路計画課 内)	堤 啓	011-709-2311(代表) (内線 5357)
東北風景街道協議会 (東北地方整備局 道路部 道路計画第二課 内)	宍戸 英雄	022-225-2171(代表) (内線 4256)
風景街道関東地方協議会 (関東地方整備局 道路部 道路計画第二課 内)	下坪 賢一	048-601-3151(代表) (内線 4252)
北陸 風景街道協議会 (北陸地方整備局 道路部 道路計画課 内)	遠藤 正樹	025-280-8880(代表) (内線 4213)
風景街道中部地方協議会 (中部地方整備局 道路部 計画調整課 内)	廣瀬 昌俊	052-953-8171(代表) (内線 4312)
近畿風景街道協議会 (近畿地方整備局 道路部 地域道路課 内)	竹井 賢二	06-6942-1141(代表) (内線 4612)
中国地方風景街道協議会 (中国地方整備局 道路部 地域道路課 内)	角 秀俊	082-221-9231(代表) (内線 4613)
四国風景街道協議会 (四国地方整備局 道路部 地域道路課 内)	助田 豊治	087-851-8061(代表) (内線 4612)
九州風景街道推進会議 (九州地方整備局 道路部 道路計画第二課 内)	中川 英一	092-471-6331(代表) (内線 4252)
沖縄地方風景街道協議会 (沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課 内)	高良 哲治	098-866-1914(代表) (内線 4353)

### 【ご意見お寄せください】

日本風景街道だよりは、地域の皆様へ様々な情報を提供することを目的に年4回程度発行する予定にしています。掲載内容などご意見・ご感想がございましたら、下記までお気軽にお寄せください。

**日本風景街道だより**

発行：国土交通省道路局環境安全課道路環境調査室  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
TEL: 03-5253-8497 FAX: 03-5253-1622

<http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>